

# 平成28年度 学校法人 三幸学園 大宮こども専門学校

## 自己評価及び学校関係者評価報告書

自己評価報告責任者:副校長 前川 祐一

学校関係者評価報告責任者:学校関係者評価委員長 茂呂 章人

### 1. 学校の教育目標

学園のビジョン「人を活かし、日本をそして世界を明るく元気にする」、ミッション「人を活かし、困難を希望に変える」のもと、保育分野の学校として「こどもを育み、人・社会を活性化することで日本を明るく元気にする」というビジョンを掲げている。

また「技能と心の調和」を教育理念とし「素直な心、感謝の気持ち、高い意欲を持ち続け、自ら考え、自ら行動することで、社会に貢献する人材」、保育分野として「皆から信頼・感謝されるこどもの未来を育む人材」を育成する人物像とし、専門学校として社会・業界に求められる人材の育成を進めている。

### 2. 28年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

「ありがとうが溢れる大宮こども専門学校」をスローガンに掲げ、「なぜを考え、能動的に動く教務」を目標に教育に取り組んでいく。

具体的な数値目標としては

- ・退学目標 5.9%未満
- ・精皆勤率目標 46.6%以上

を目指していく。

#### <重点施策振り返り>

目標としていた退学率と精皆勤率だが共に達成することができなかった。

次年度は退学率の減少、精皆勤率の向上が重点課題となる。

### 3. 評価項目の達成及び取組状況

#### (1). 教育理念・目標

【評価項目】	適切:4	ほぼ適切:3	やや不適切:2	不適切:1
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4	③	2	1
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

① 課題

・教育理念や人材育成像の在校生・保護者・外部等への発信、浸透

② 今後の改善方策

・コンセプトブックの活用  
・教育体系の構築、浸透

③ 特記事項

・特になし

【委員のコメント】

・学生時代に教育理念は浸透していなかった。入学時に説明があったが、勉強や実習で忙しく頭がいっぱいになるため、徐々に忘れていく。学期ごとに再確認するなど都度説明があればいいかもしれない。

・退学者に関しては教員が声をかけていたと思う。

・三幸学園の卒業生は、園をこえたネットワークを持っており、仲間との協力体制があると感じている。他の専門学校生と比べて三幸学園の卒業生はその力が強いと思う。また自己解決力も身につけていると感じる。

(2). 学校運営

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	③	2	1
人事、給与に関する制度は整備されているか	④	3	2	1
教務・財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか	4	③	2	1
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	3	2	1
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

① 課題

・教育活動に関する情報公開を年々増やしてはいるがまだ少ない状況がある  
・情報システム化等による業務の効率化と言われるとまだまだ改善の余地がある

② 今後の改善方策

・今回申請予定の職業実践専門課程含め、より積極的に情報公開を行っていく  
・業務の効率化を図り、教員の労働時間の短縮を目指す

③ 特記事項

・特になし

【委員のコメント】

- ・こどもひろばでの子育て支援活動について、子供連れの親が学校へ行く様子は地域住民も何となくは知っていた。いい活動だと思うので、都合が合えば参加したいと思う。
- ・送迎バスが自宅近くまで子供を送り届けてくれるのがありがたい。
- ・LINE やツイッターなどでオープンキャンパスの様子を知ることができる。
- ・Sanko-Link は活用していない。活用しようと思わない。卒業したらもういいかなと興味がなくなってしまう。
- ・ももいは卒業後もたまに見て活用している。
- ・キッズ大陸では皆が自主的に早く帰っている。園によって異なるかも知れないが、労働環境は改善されつつある。
- ・記録の仕方がアナログなところもあるので、PC を取り入れるなどしてシステム化を目指したほうがいいのかもしれない。ただ、PC が苦手な人にとっては逆に時間がかかってしまうので検討が必要。
- ・カリキュラム等年間スケジュールの調整が必要。

(3). 教育活動

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④ 3 2 1
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 ③ 2 1
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④ 3 2 1
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4 ③ 2 1
授業評価の実施・評価体制はあるか	④ 3 2 1
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 ③ 2 1
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1
資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 ③ 2 1
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4 ③ 2 1
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 ③ 2 1
職員の能力開発のための研修等が行われているか	④ 3 2 1

① 課題

- ・同一グループであるぼけっとランド、キッズ大陸との連携の機会は徐々に増えてきたが他法人の幼稚園や保育園との産学連携はまだまだ少なく、そこから教員を提供いただくには至っていない

② 今後の改善方策

- ・実習や就職という機会に各施設との関係構築を行うための訪問を強化する
- ・実習後の実習連絡会に参加いただく園を増やし、学校理解を深めてもらう

③ 特記事項

- ・特になし

【委員のコメント】

- ・ボランティアの募集をするといいいのでは。
- ・教員が現場へ訪問するのは、生徒の実習期間前後のみになっており、それ以外で卒業生の様子を見に行くことがないのが現状。定期的に卒業生の様子を見に行ったほうが園との繋がりも深まると思う。
- ・就職後1年目はやはり慣れないことも多いので、4～5月は特に、教員が来て少し話をするだけで安心する。
- ・学童において、外で一緒に遊べるよう若い教員が必要と感じる反面、ゲームに慣れている現代の子供たちに昔ながらの遊びを教えられる年配の教員も必要だと感じていた。

(4). 学修成果

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	就職率の向上が図られているか	④	3	2
資格取得率の向上が図られているか	4	③	2	1
退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

① 課題

- ・就職率を向上できるよう取り組んだが思うような結果につながらなかった
- ・目標退学率の達成には至らなかった

② 今後の改善方策

- ・就職のマッチングの精度を高めるためのエリア担当制の強化
- ・社会人教育としての就職講話の実施
- ・求人依頼などを絡めた卒業生訪問

③ 特記事項

- ・特になし

### 【委員のコメント】

- ・就活支援においていろいろな園を見に行けたのでよかった。三幸学園グループに絞っていたため三幸学園以外の園を見られなかったのが、三幸学園に限らず見学ができればよかった。
- ・就職の際、一番は担任教員に相談をしていた。
- ・見学する園を選ぶ際は、活動内容や教員同士のかかわりを特に重要視していた。教員と園のコミュニケーションがしっかりしていて繋がりが強いと、何かあっても頑張れそうな気がする。
- ・就業後、保育以外の業務にギャップを感じ、辞める人もいるので、「保育」だけでなく「働く」ということについてもう少し説明が必要なのでは。
- ・マイナビセミナーとかにも教員が行って、園の人と直接話したほうがいいのでは。
- ・ボランティア等の事前経験がもっと必要なのでは。
- ・自主的にセミナーに行く教員が少ないので、園との関係構築のためにも機会を増やすべきかもしれない。

### (5). 学生支援

【評価項目】	適切:4	ほぼ適切:3	やや不適切:2	不適切:1
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	③	2	1
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	③	2	1

#### ① 課題

- ・就職支援に関してはまだ学校として情報量が少なく、より園の状況を把握した上での支援が必要である
- ・学生の健康管理を担う組織体制をより強化する必要がある

#### ② 今後の改善方策

- ・卒業生訪問等による各エリア担当と地域の関係性の構築
- ・学校としての健康指導の強化

#### ③ 特記事項

- ・特になし

### 【委員のコメント】

- ・学生に対しての支援は、4年制大学と比べると手厚いと感じていた。
- ・在学中は家族と教員の連携があるように感じていなかったが、学校の取り組みとしてクラス担任が学生の親と連絡を取り合うように変わってきている。
- ・家庭訪問のような機会があってもいいかもしれない。また、心配事があるときだけでも連絡帳のようなものを親と教員の間でやり取りするのも一つの手段。
- ・在学中の教員はずっと同じほうがよい。

### (6). 教育環境

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④	3	2
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

#### ① 課題

- ・教員に対する非難訓練は実施したが学生向けに避難場所や災害時マニュアルの浸透、防災意識を高めるような取り組みが必要である

#### ② 今後の改善方策

- ・避難場所や災害時の対応などの周知の強化
- ・学生へ防災意識を高めるよう啓蒙活動を行う

#### ③ 特記事項

- ・特になし

### 【委員のコメント】

- ・キッズ大陸は毎月1回防災訓練が必須になっているため、子供たちは何も言わなくても動けるようになっていく。
- ・園では就職したら必ず防災訓練があるので、練習の意味も含め、本校でも開催するべきかもしれない。検討が必要。

### (7). 学生の受入れ募集

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

① 課題

・学生募集活動は適正に行っているが、保育人気の低下が原因なのか入学者数が減少した

② 今後の改善方策

・保育士不足という社会問題に貢献すべく、より保育の魅力を伝えられるよう広報活動を行っていく

③ 特記事項

・特になし

【委員のコメント】

・高校ガイダンスなどで興味を持った経験があるので、もっと活動したほうがよい。

(8). 財務

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	④	3	2	1
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④	3	2	1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

① 課題

【中長期計画】

中長期事業計画は2012年に策定したが、当該計画は前倒しで終了しているため、今年度に更なる中長期計画を策定する必要性がある。

【予算・収支計画】

なし

【会計監査】

なし

【財務情報の公開】

ホームページ上の公開については抜粋版が公開となっているが、今後は事業報告などの詳細な情報の公開が必要。

## ② 今後の改善方法

### 【中期計画】

今年度に新中期計画を策定する予定である。

### 【財務情報の公開】

今年度よりホームページ上の法人の事業報告書を公開する予定である。なお、当該報告書には財務情報にかかる詳細データを掲載する事となっている。

## ③ 特記事項

なし

### 【委員のコメント】

・特になし

## (9). 法令等の遵守

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	③	2	1
自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

### ① 課題

- ・個人情報の保護に関しては教育機関として意識的に呼びかけているが具体的な対応方法などは教員個人に任せている部分も多い
- ・自己評価の課題に対しての確実な改善

### ② 今後の改善方策

- ・個人情報の管理方法の構築
- ・29年度の継続的实施

### ③ 特記事項

・特になし

### 【委員のコメント】

・キッズ大陸では、メディアが来社するときは都度呼びかけをして個人情報の保護について注意喚起している。

・外に出るときは個人情報が見えないようにするなど、特に気を付けている。



(10). 社会貢献・地域貢献

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	③	2	1
地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	③	2	1

① 課題

- ・学校の施設を使った地域の子育て支援である「こどもん広場」は引き続き好評をいただいております、今年度からは子育て中の女性の支援を行う団体と協力し、イベントの託児ボランティアを行っているが、生徒個人がボランティアを活発に行っていく支援としてはまだまだ少ない

② 今後の改善方策

- ・今年度同様、学生の成長の機会となるボランティアを中心に社会貢献・地域貢献を進めていきたい
- ・カリキュラムの一環としてボランティア参加を義務付ける予定

③ 特記事項

- ・特になし

【委員のコメント】

- ・ボランティア募集の張り紙を校内で見るとはあったが、授業が忙しく参加する機会がなかった。
- ・生徒自らボランティアに参加する意欲が少ない傾向にあるので、1年生を中心に意欲向上を目指して働きかけることが必要。
- ・子育てに悩んでいる親向けに講習を開くといいかもしれない。
- ・買い物中の託児をボランティアで開催することも検討してもいいかもしれない。ただ、リスクが伴うのでルール制限を作る必要がある。